

館内にて、サポーター
企画第2弾『**就職活動
応援特集**』の展示を
始めました。
就職活動頑張ってください！



図書館サポーター通信

第3号 2012.11 発行
仁愛女子短期大学
附属図書館



図書館サポーターがお薦めする「この一冊」！ 第3弾

今回の通信は小説特集！今夏に公開されたあの映画の本もありますよ！

小坂 瑞姫 さん（幼教1回生）

『祝もものき事務所（第1巻）』

（茅田砂胡，中央公論新社，2010）



200015355
913.6-KA-[1]

やる気なし、根性なし、能力なしの百之喜太朗が唯一できることは真実に「出会う」こと。ありえないほどの方向音痴探偵が引きつけられるのは紛れもない真実とドロドロとした事件の全貌で…。これでいいのか、と思わず脱力してしまう探偵ものです。

さあ、あなたは口を挟まずに読み切ることが出来ますか？

名探偵現る・・・？



中川 琴世さん（生活科学2回生）

『民王』

（池井戸潤，ポプラ社，2010）



000113912
913.6-I

総理大臣とそのバカ息子の中身が入れ替わってしまうお話。某総理達をモデルに書かれており、漢字を読み間違えてしまったり、酔っ払って会見に出たりといったニュースで目にした懐かしい話題もちらほら。バカ息子が総理大臣の代わりをし、総理大臣が息子の代わりに飲み会や大学に出かける。ユーモアたっぷりのお話で面白いです！

ぜひ、一度手にとってみてください。

入江 成美さん（幼教1回生）

『おおかみこどもの雨と雪』

（細田守，角川書店，2012）

今夏公開
アニメ映画の
原作小説！

200015336
913.6-HO



この本を読んで、お母さんの花の愛情の深さが感じられました。2人のおおかみこどものお母さんという少し特殊な立場にありながらも、前向きに子育てをしていく姿がとても印象的でした。また、子どもたちの成長もこの本の魅力だと思います。子どもの頃は何もわからなかった2人が、小学生になって自分の将来のことを真剣に考えていくようになって喧嘩する場面もありました。喧嘩の仕方も普通の人間同士の喧嘩と違っていて迫力がありました。人の温かさや家族の愛がたっぷり詰まった一冊です。